



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月27日

上場会社名 日立電線株式会社  
 コード番号 5812  
 代表者 (役職名) 執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 人事総務本部次長  
 TEL (03)6381-1050

上場取引所 東証一部 大証一部  
 URL <http://www.hitachi-cable.co.jp/>  
 (氏名) 佐藤 教郎  
 (氏名) 鈴村 慎一郎

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	132,440	10.0	3,790	83.2	4,900	138.3	3,111	206.5
19年3月期第1四半期	120,418	32.2	2,069	109.2	2,056	48.4	1,015	2.9
19年3月期	544,244	-	22,983	-	20,449	-	8,662	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	8 56	8 55
19年3月期第1四半期	2 79	2 79
19年3月期	23 84	23 83

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	378,734	195,359	50.7	528 26
19年3月期第1四半期	348,907	184,099	52.0	499 16
19年3月期	361,892	193,600	52.6	523 60

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	732	6,018	3,938	7,885
19年3月期第1四半期	5,324	3,374	1,750	5,962
19年3月期	25,561	19,048	4,319	9,169

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	262,000	4.1	7,800	21.2	8,900	7.9	5,300	18.2	14 58
通期	526,000	3.4	18,800	18.2	19,900	2.7	11,600	33.9	31 92

## 3. 個別業績の概要(平成19年4月1日～平成19年6月30日) 【参考】

## (1) 個別経営成績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	79,262	1,710	3,996	3,087

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	297,434	163,769

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。

## \* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料において、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想について、平成19年4月26日の「平成19年3月期決算短信」発表時に公表しました予想値を見直ししております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の修正内容、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における売上高は、銅価の高止まりに伴い、電線・ケーブル、伸銅品等の販売価格が押し上げられたこと等により、前第1四半期を10%上回る1,324億40百万円となりました。損益面では、原価低減の効果等により、営業利益は前第1四半期を83%上回る37億90百万円に、経常利益は前第1四半期を138%上回る49億円になりました。また、四半期純利益は前第1四半期を207%上回る31億11百万円となりました。

以下、事業の種類別セグメントごとに業績の概況をご報告いたします。各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めております。

## 電線・ケーブル事業

産業用・電力用ケーブルは、民間設備投資向けを中心に需要が安定して推移したほか、銅価上昇の影響により前第1四半期を上回りました。巻線は、銅価上昇の影響に加え、自動車電装部品向けが伸長し前第1四半期を上回りました。機器用電線及び配線部品は前第1四半期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は708億30百万円となり、前第1四半期を12%上回りました。また、当セグメントの営業利益は25億24百万円となり、前第1四半期を64%上回りました。

## 情報通信ネットワーク事業

情報ネットワークソリューションは、通信事業者向けが低調であったこと等から前第1四半期を下回りました。ワイヤレスシステムは、携帯電話基地局工事案件が好調であったこと等により、前第1四半期を上回りました。光海底ケーブルは、大型案件の始動に伴い前第1四半期を大幅に上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は173億52百万円となり、前第1四半期を20%上回りました。また、当セグメントの営業利益は3億34百万円となり、前第1四半期の営業損失5億36百万円から8億70百万円の改善となりました。

## 高機能材料事業

化合物半導体は、高周波デバイス向けが低調だったことから前第1四半期を下回りました。TABは、大型液晶パネル向けのCOF(Chip On Film)が堅調に推移したものの、2メタルTABが減少したこと等により、前第1四半期を下回りました。自動車用部品は、連結子会社であるHitachi Cable Philippines, Inc.が、平成18年10月末で自動車用電線事業から撤退した影響等により、前第1四半期を下回りました。伸銅品は、販売量では銅条が前第1四半期を下回ったものの、銅価が高値で推移したことに伴い販売価格が押し上げられたため、全体としては前第1四半期を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は497億55百万円となり、前第1四半期を7%上回りました。また、当セグメントの営業利益は8億40百万円となり、前第1四半期を13%下回りました。

## その他事業

当セグメントは、物流等の事業で構成されています。当セグメントの売上高は40億42百万円となり、前第1四半期を8%下回りました。また、当セグメントの営業利益は92百万円となり、前第1四半期を30%下回りました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、3,787億34百万円であり、前連結会計年度末に比べて168億42百万円の増加となりました。このうち、流動資産については、2,108億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて136億34百万円の増加となりました。これは主に、棚卸資産が145億91百万円増加したことによるものです。また、有形固定資産については、1,170億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億92百万円の増加となりました。投資その他の資産については、438億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて18億79百万円の増加となりました。

当第1四半期における負債合計は、1,833億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて150億83百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が113億90百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期における純資産合計は、1,953億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億59百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益が31億11百万円計上されたことなどにより利益剰余金が12億99百万円増加したことのほか、その他有価証券評価差額金が2億34百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期における営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、7億32百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が50億15百万円、減価償却費が46億64百万円であり、増加要因としては仕入債務の増加113億90百万円、預り金の増加18億68百万円等があった一方で、減少要因としては棚卸資産の増加145億91百万円等があったことによるものです。

当第1四半期における投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、60億18百万円となりました。これは、有形固定資産等の取得による支出57億60百万円、投資有価証券の取得による支出3億82百万円があったこと等によるものです。

当第1四半期における財務活動によって得られたキャッシュ・フローは、39億38百万円となりました。これは、短期借入金の増加59億85百万円があった一方で、配当金の支払18億17百万円があったこと等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績につきましては、電線・ケーブル事業を中心に当初見込みを上回りました。また、第2四半期以降は、現時点での市場環境、受注動向等より概ね当初予想どおり推移すると見込んでおります。このため、平成20年3月期の連結業績予想について、平成19年4月26日の「平成19年3月期 決算短信」発表時に公表しました予想値を下記のとおり見直しました。

#### (1) 中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	予想 売上高	予想 営業利益	予想 経常利益	予想 中間純利益	一株当たり予想 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想(A)	262,000	7,800	8,900	5,300	14 58
19年3月期 決算発表時予想(B)	256,000	7,000	7,000	4,200	11 56
増減額(A-B)	6,000	800	1,900	1,100	3 02
増減率	% 2.3	% 11.4	% 27.1	% 26.2	% 26.1

#### (2) 通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	予想 売上高	予想 営業利益	予想 経常利益	予想 当期純利益	一株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回予想(A)	526,000	18,800	19,900	11,600	31 92
19年3月期 決算発表時予想(B)	520,000	18,000	18,000	10,500	28 89
増減額(A-B)	6,000	800	1,900	1,100	3 03
増減率	% 1.2	% 4.4	% 10.6	% 10.5	% 10.5

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については、法定実効税率を用いた簡便な方法により計算しております。また、その他の影響が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。なお、前第3四半期まで固定資産の減価償却の方法について一部簡便な方法を採用していましたが、当第1四半期より中間連結財務諸表等の作成基準と同様の方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

平成19年度の法人税法改正に伴い、当第1四半期より、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

また、当第1四半期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金	5,981	7,887	9,192
受取手形及び売掛金	98,168	113,727	114,049
棚卸資産	55,977	68,774	54,183
繰延税金資産	4,799	6,922	6,844
その他	16,740	14,234	13,644
貸倒引当金	447	653	655
流動資産合計	181,218	210,891	197,257
固定資産			
1 有形固定資産			
建物及び構築物	44,570	44,258	44,180
機械装置及び運搬具等	55,387	54,282	55,415
土地	9,527	9,332	9,329
建設仮勘定	8,557	9,203	6,759
有形固定資産合計	118,041	117,075	115,683
2 無形固定資産			
ソフトウェア等	7,082	6,943	7,006
無形固定資産合計	7,082	6,943	7,006
3 投資その他の資産			
投資有価証券	24,108	22,378	21,016
長期貸付金	3,101	3,679	3,535
繰延税金資産	15,239	9,413	9,412
前払年金費用	-	4,144	3,725
その他	2,896	7,690	7,571
貸倒引当金	2,778	3,479	3,313
投資その他の資産合計	42,566	43,825	41,946
固定資産合計	167,689	167,843	164,635
資産合計	348,907	378,734	361,892

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
流動負債			
支払手形及び買掛金	79,129	85,352	73,962
短期借入金	20,048	41,293	35,051
その他	27,022	28,731	31,054
流動負債合計	126,199	155,376	140,067
固定負債			
社債	5,000	5,000	5,000
長期借入金	18,300	3,000	3,000
退職給付引当金	13,778	18,520	18,270
役員退職慰労引当金	731	725	860
繰延税金負債	498	358	358
持分法適用に伴う負債	-	-	343
その他	302	396	394
固定負債合計	38,609	27,999	28,225
負債合計	164,808	183,375	168,292
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	25,948	25,948	25,948
資本剰余金	31,516	31,518	31,516
利益剰余金	127,305	135,038	133,739
自己株式	4,444	4,408	4,403
株主資本合計	180,325	188,096	186,800
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	1,876	3,413	3,179
為替換算調整勘定	879	457	292
評価・換算差額等合計	997	3,870	3,471
少数株主持分	2,777	3,393	3,329
純資産合計	184,099	195,359	193,600
負債純資産合計	348,907	378,734	361,892

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
売上高	120,418	132,440	544,244
売上原価	106,126	115,645	469,068
売上総利益	14,292	16,795	75,176
販売費及び一般管理費	12,223	13,005	52,193
営業利益	2,069	3,790	22,983
営業外収益			
(受取利息及び配当金)	37	166	391
(持分法投資利益)	191	1,186	-
(雑収益)	516	672	2,770
営業外収益合計	744	2,024	3,161
営業外費用			
(支払利息)	341	364	1,583
(持分法投資損失)	-	-	279
(雑損失)	416	550	3,833
営業外費用合計	757	914	5,695
経常利益	2,056	4,900	20,449
特別利益			
(固定資産売却益)	2	85	247
(投資有価証券売却益)	23	-	359
(その他)	2	39	544
特別利益合計	27	124	1,150
特別損失			
(減損損失)	-	-	3,338
(事業構造改善費)	-	-	1,337
(その他)	2	9	981
特別損失合計	2	9	5,656
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,081	5,015	15,943
法人税、住民税及び事業税	894	1,767	4,182
法人税等調整額	43	19	2,648
少数株主利益(減算)	129	118	451
四半期(当期)純利益	1,015	3,111	8,662



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,081	5,015	15,943
減価償却費	5,058	4,664	19,008
減損損失	-	-	3,338
貸倒引当金の増減額(減少: )	12	164	688
受取利息及び受取配当金	37	166	391
支払利息	341	364	1,583
為替差損益(差益: )	95	251	374
投資有価証券売却益	23	-	365
売上債権の増減額(増加: )	121	322	8,588
棚卸資産の増減額(増加: )	8,992	14,591	6,991
仕入債務の増減額(減少: )	11,801	11,390	916
未払金の増減額(減少: )	3,442	3,641	886
未収入金の増減額(増加: )	1,681	111	509
預り金の増減額(減少: )	1,428	1,868	-
その他	665	1,777	5,790
小計	7,403	3,472	29,102
利息及び配当金の受取額	37	366	592
利息の支払額	325	333	1,574
法人税等の支払額	1,791	2,773	2,559
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,324	732	25,561
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産等の取得による支出	4,948	5,760	21,455
有形固定資産の売却による収入	148	115	701
投資有価証券の取得による支出	100	382	756
投資有価証券の売却による収入	126	96	1,087
貸付による支出	28	161	9
貸付金の回収による収入	1,199	33	1,344
その他	229	41	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,374	6,018	19,048
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少: )	333	5,985	1,590
長期借入金の返済による支出	107	107	108
自己株式の取得による支出	6	22	42
親会社による配当金の支払額	1,272	1,817	2,543
少数株主への配当金の支払額	43	119	127
その他	11	18	91
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,750	3,938	4,319
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	53	293
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	231	1,295	2,487
現金及び現金同等物の期首残高	5,731	9,169	5,731
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	11	951
現金及び現金同等物の期末残高	5,962	7,885	9,169

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

	電線・ケーブル事業 (百万円)	情報通信ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	61,322	13,501	44,475	1,120	120,418	-	120,418
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,046	936	2,147	3,297	8,426	(8,426)	-
計	63,368	14,437	46,622	4,417	128,844	(8,426)	120,418
営業費用	61,825	14,973	45,657	4,285	126,740	(8,391)	118,349
営業利益	1,543	536	965	132	2,104	(35)	2,069

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	電線・ケーブル事業 (百万円)	情報通信ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	68,157	15,916	47,563	804	132,440	-	132,440
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,673	1,436	2,192	3,238	9,539	(9,539)	-
計	70,830	17,352	49,755	4,042	141,979	(9,539)	132,440
営業費用	68,306	17,018	48,915	3,950	138,189	(9,539)	128,650
営業利益	2,524	334	840	92	3,790	-	3,790

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	電線・ケーブル事業 (百万円)	情報通信ネットワーク事業 (百万円)	高機能材料事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	275,116	69,871	195,140	4,117	544,244	-	544,244
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,402	4,322	8,953	13,685	38,362	(38,362)	-
計	286,518	74,193	204,093	17,802	582,606	(38,362)	544,244
営業費用	273,728	71,897	196,799	17,204	559,628	(38,367)	521,261
営業利益	12,790	2,296	7,294	598	22,978	5	22,983

(注1) 事業区分の方法

事業区分は、当社製品等の製造方法・製造過程等並びに使用目的及び販売方法の類似性を考慮してセグメンテーションしております。

(注2) 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
電線・ケーブル事業	産業用ケーブル、巻線、機器用電線、配線部品、電力用ケーブル(アース線、工事を含む) 他
情報通信ネットワーク事業	情報ネットワークソリューション(情報ネットワーク機器、光コネクタ) ワイヤレスシステム(高周波・無線システム) 通信ケーブル(光海底ケーブル、光ファイバケーブル、多層通信ケーブル) 他
高機能材料事業	化合物半導体、自動車用部品(セパ、ホース等) 半導体用パッケージ材料(TAB、リードフレーム) 伸銅品(銅管、銅条、電気用伸銅品) 他
その他事業	物流 他

(注3) 営業費用は、すべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはありません。

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	94,824	25,594	120,418	-	120,418
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,958	1,546	10,504	(10,504)	-
計	103,782	27,140	130,922	(10,504)	120,418
営業費用	102,166	26,683	128,849	(10,500)	118,349
営業利益	1,616	457	2,073	(4)	2,069

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	103,366	29,074	132,440	-	132,440
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,115	1,938	11,053	(11,053)	-
計	112,481	31,012	143,493	(11,053)	132,440
営業費用	109,238	30,467	139,705	(11,055)	128,650
営業利益	3,243	545	3,788	2	3,790

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	421,230	123,014	544,244	-	544,244
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,703	6,804	46,507	(46,507)	-
計	460,933	129,818	590,751	(46,507)	544,244
営業費用	440,840	126,915	567,755	(46,494)	521,261
営業利益	20,093	2,903	22,996	(13)	22,983

(注1) 前連結会計年度及び当連結会計年度において、「その他」に含まれるそれぞれの国又は地域の売上高が連結売上高の各々10%未満のため、国又は地域別の記載を省略しました。

(注2) 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳

その他・・・米国、タイ、中国等

(注3) 営業費用はすべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはありません。

## 【海外売上高】

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

	アジア	北米	その他	計
海外売上高(百万円)	25,341	6,572	1,976	33,889
連結売上高(百万円)	-	-	-	120,418
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.0	5.5	1.6	28.1

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	アジア	北米	その他	計
海外売上高(百万円)	26,791	9,037	1,916	37,744
連結売上高(百万円)	-	-	-	132,440
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.2	6.8	1.5	28.5

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	アジア	北米	その他	計
海外売上高(百万円)	118,322	30,774	9,022	158,118
連結売上高(百万円)	-	-	-	544,244
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.7	5.7	1.7	29.1

(注1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(注2) 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・中国、韓国、タイ、シンガポール等

(2) 北米・・・米国、カナダ

(3) その他・・・イタリア、イギリス等

(注3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。